## 令和 5年度予算見積調書

課室名: I C T 教育推進課 担当名:企画・総合調整担当内線: 7557

(単位:千円)

期間         令和7年度 法 令         分野施策         0504         質の高い学校教育の推進         SDGsケーゲット 4-1           1 事業概要 学校における働き方改革に関する取組として、デジタ ハツールの活用により、学校の執務環境を整備し、教職 員の負担を軽減する。 これにより教育職員の時間外在校等時間を減少させ、 授業準備や子どもと向き合う時間をより一層確保すると ともに、教職員の健康維持増進を図り、学校教育の質の 維持向上を目指す。         (2)事業計画 県立学校全校にクラウド有償ライセンスを導入する。         (2)事業計画 県立学校全校にクラウド有償ライセンスを導入する。           ボジタライゼーションツールの導入・活用 全校導入分         79,200千円         (3)事業効果 文書のペーパーレス化やオンライン会議等の実施など、学校業務の効率化により、教職員の負担軽減及び時間外在校等時間の縮減、学校教育の質の維持向上を図ることができる。           2 事業主体及び負担区分         (4) その他 前年度からの変更点 クラウド有償ライセンスの全校導入	
期間         令和 7年度         法令         分野施策         0504         質の高い学校教育の推進         SDGsかかり、4-1           1 事業概要 学校における働き方改革に関する取組として、デジタルツールの活用により、学校の執務環境を整備し、教職員の負担を軽減する。 これにより教育職員の時間外在校等時間を減少させ、 授業準備や子どもと向き合う時間をより一層確保するとともに、教職員の健康維持増進を図り、学校教育の質の維持向上を目指す。         (2)事業計画 県立学校全校にクラウド有償ライセンスを導入する。         (2)事業計画 県立学校全校にクラウド有償ライセンスを導入する。           デジタライゼーションツールの導入・活用 全校導入分         ア9,200千円         (3)事業効果 文書のペーパーレス化やオンライン会議等の実施など、学校業務の効率化により、教職員の負担軽減及び時間外在校等時間の縮減、学校教育の質の維持向上を図ることができる。           (4) その他 前年度からの変更点         (4)その他 前年度からの変更点	
学校における働き方改革に関する取組として、デジタルツールの活用により、学校の執務環境を整備し、教職員の負担を軽減する。これにより教育職員の時間外在校等時間を減少させ、授業準備や子どもと向き合う時間をより一層確保するとともに、教職員の健康維持増進を図り、学校教育の質の維持向上を目指す。 デジタライゼーションツールの導入・活用全校導入分 79,200千円 (2)事業計画 県立学校全校にクラウド有償ライセンスを導入する。 (3)事業効果 文書のペーパーレス化やオンライン会議等の実施など、学校業務の効率化により、教職員の負担軽減及び時間外在校等時間の縮減、学校教育の質の維持向上を図ることができる。 (4)その他前年度からの変更点クラウド有償ライセンスの全校導入	
3 地方財政措置の状況         なし	
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円	
	Eとの t比
決定額 79,200 79,200	70.000
前年額 0 0	79, 200

## 事業内訳書

事業名	デジタルツールを活用した学校における働き方改革推進事業		
単位事業名	デジタルツールの導入	予算額	79, 200千円

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	79, 200	79, 200	クラウド有償ライセンス料
合計	79, 200	79, 200	